

S=not



注 記

1. ※印の寸法は標準値を示し、現地の状況及び積雪深等に応じて、適時変更可能とする。

2. 自在バンド（18F-20F・20T-21Z）の電線管支持間隔は2.0m以下とする。

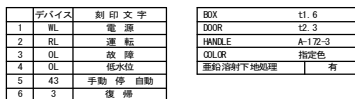
3. D1埋接地工事（極）は連結式接地棒3連結を標準とするが、規定の接地抵抗値（100Ω以下）が確保出来れば、適時減小可能とする。

注) 径 間: 本引込柱～最近電力柱の直線距離を示す。

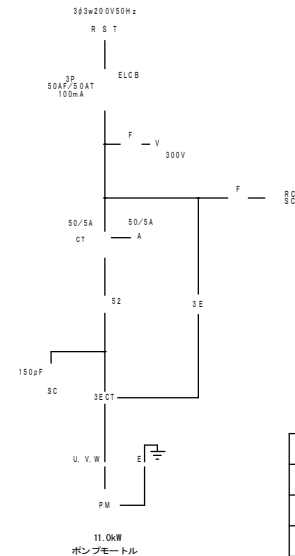
器 具 内 訳 表							
記 号	材 料 名 称	規 格 ・ 寸 法	消費用ポンプ 出力	具 数	備 考		
			11.0kW				
(A)	制 御 盤			1 個	取付ボルトは選別めっきとする。		
(B)	降電圧器及び金具	赤外線式 外気温センサー式		1 個			
(C)	電力計計 (電力取引用)			1 個	電力支給品 (制御盤内収納)		
(D)	融雪用電磁接触器			1 個	電力支給品 (制御盤内収納)		
(E)	融雪機タイマー			1 個	電力支給品 (制御盤内収納)		
(F)	フットン表示板 (電力取引)			1 枚			
(G)	降電圧器ケーブル	付属ケーブル	0.5 □	5.0 m	5.0×18		
(H)	ポンプ防水ケーブル	付属防水ケーブル EVCT 3C	8 □	12.0 m	消費用ポンプ地上から電機間距離加算する。		
(I)	水位電極防水ケーブル	付属防水ケーブル VCF 2C	0.75 □	12.0 m	6.0m×2本 消費用ポンプ地上から水位電極間距離加算する。		


注) ポンプ防水ケーブル太さは、1本当りのケーブル長さにより、メーカー選定表にて決定する。

S=1:10



## 3ø3w20 0V50Hz



令和6年度		工事番号		（金銭消費貸与）	
市道				原由野 地内	
市道 原由野線延伸工事					
電気設備図					
縮尺	図示	開 闢 全		1/1	
測量		年	月	日	主任 技術者
設計		年	月	日	主任 技術者
魚沼市 産業経済部 建設課					